

打製石斧の生産地

市誌編さん専門調査会
考古部会 専門調査員 島田哲男

打製石斧は、石鏃（矢じり）と並んで縄文時代の代表的な石器です。「石斧」と書きますが、この名は形が斧に似ていることから付いた名で、使い方は斧ではなく、鋤や鍬のように土を掘るために使った石器であると言われています。

この石器の素材は、硬砂岩や粘板岩などの堆積岩や、ホルンフェルスなどの変成岩の平らな石が多く使われています。また、川の上流域より中流域で取れたものが表面の不純物などが洗い流されており、良い石器の材料になるため、市内では、平らな川原石がゴロゴロしている明科中川手から南陸郷の犀川で採取されたと推察されています。

このような条件の場所に隣接した所にほうろく屋敷遺跡があります。遺跡からは、打製石斧約3000点など数多くの種類の石器が出土しており、良質の石を背景にした石器製作が盛んに行われていたことが見て取れます。



ほうろく屋敷遺跡出土の打製石斧



アルプスあづみの公園早春賦音楽祭出演者募集

アルプスあづみの公園早春賦音楽祭の公募ステージ出演者を募集します。プロ・アマ、ジャンルは問いません。



日5月12日(日) 10:00~16:00
場国営アルプスあづみの公園(堀金・穂高地区)
費1グループ2000円
日4月10日(水)までに申込書とデモ音源(CD)を郵送で。
申込書は市HPから入手できます。
日399-8295 安曇野市堀金烏川33-4
国営アルプスあづみの公園堀金・穂高管理センター
「あづみの公園早春賦音楽祭」係宛て
他申込多数の場合は、実行委員会にて選考します。
日文化課 TEL71-2463

安曇野市誌ブックレット2
『安曇野味ごよみ・生活ごよみ』
を刊行

「安曇野の道祖神ものがたり」に引き続き、市誌ブックレットの第2弾「安曇野味ごよみ・生活ごよみ」を刊行し、下記の場所で販売します。安曇野の四季折々の郷土料理などを作りながら、食文化に触れられる1冊です。

期3月29日(金)から
場豊科郷土博物館、文書館
費500円

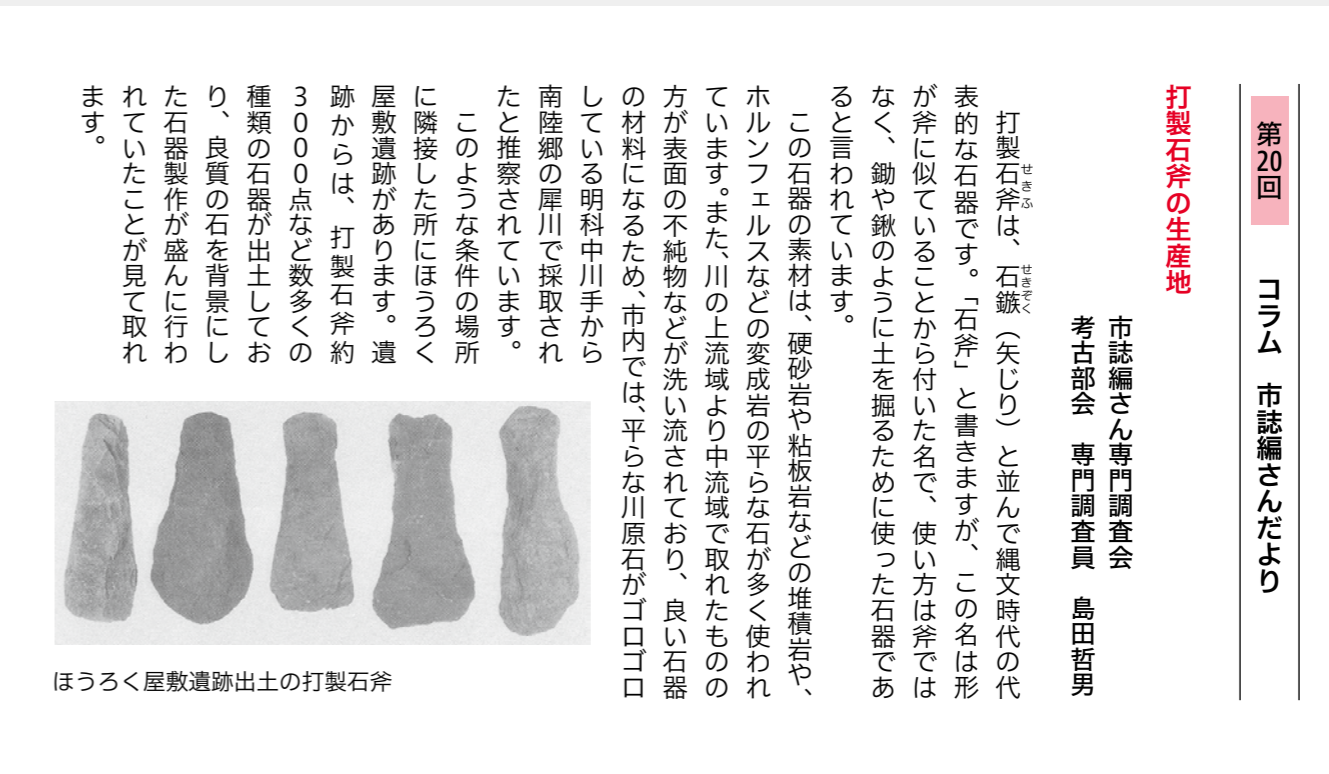


『堀金の宝』を刊行

これまで4冊を刊行してきた「宝」シリーズ最後の1冊、「堀金の宝」を刊行し、窓口で配布します。



期4月6日(土)から
(無くなり次第終了)
場豊科郷土博物館、穂高郷土資料館、貞享義民記念館、文書館、各交流学習センター・施設、堀金公民館、文化課
費無料
他市HPでもご覧いただけます。



文化施設

大規模改修工事のため豊科近代美術館の貸し出しは、6月1日から令和7年8月(予定)まで休止します。

地域発展と人材育成の連携を強化 松本看護大学・松本短期大学と協定締結



協定書を持つ太田市市長と上條学長(中央)、木内学長(右)

市と松本看護大学、松本短期大学は、医療・福祉・教育・学術研究等の分野で相互に連携し地域社会の発展を目指すことを目的とした包括的連携協定を締結しました。市役所で調印式が2月16日に開かれ、太田市市長と松本看護大学の上條節子学長、松本短期大学の木内義勝学長が協定書に署名しました。

両者とはこれまでも教育・保育実習生の受け入れや児童館交流などで連携をしてきましたが、この協定に

よってさらなる人材交流や連携事業が強化されます。

市が大学と協定を結ぶのは平成29年3月の信州大学、令和3年8月の松本大学・松本大学松商短期大学部以来3例目。太田市市長は、加速する人口減少と少子高齢化に対し、医療・福祉や保育・教育を支える人材の確保が重要とし、「連携を一層強化し、将来にわたって持続可能なまちづくりや人材育成を進めたい」と今後の期待を述べました。

魅力を仮想空間で体感 安曇野観光メタバース オープン

市が構築を進めてきたインターネット上の仮想空間で安曇野観光を体験できる「安曇野観光メタバース」が完成しました。

2月29日に開かれたオープニングイベントには、太田市市長と、実際に安曇野を訪れて旅のプランを空間内のルームで提案する「キャンパスラボ」の2人がアバター(空間上のキャラクター)で登壇し、市の魅力をPR。イベント開始の午後7時には、定員の上限となる約50人の参加者が北アルプスに囲まれたメタバース内のロビーに集まり、バーチャル空間の安

曇野を体感しました。

太田市市長はあいさつで「メタバース空間での体験や交流が、実際に安曇野に来ていただくきっかけになれば」と期待を込めました。

メタバースでは、ロビーの他にキャンパスラボの2人が旅行プランを提案するルーム、安曇野の地図の上に立ちながら旅行のプランを検討できるルームなどが楽しめます。

また、完成に合わせ3月には銀座NAGANOなどで多くの関連イベントを開催しました。市では今後、空間の内容を充実させ、移住や就職

相談などさまざまな分野でメタバースの活用を進めていきます。



ロビーでのオープニングイベントを楽しむ参加者(アバター)

寄附寄贈のお礼(敬称略)

▷(株)エイワ 37万円 小中学校図書購入のため▷安曇野市商工会堀金支部 5万6000円 小学校教育の振興のため▷(株)アイダエナジー 15万円 市内緑化活動推進のため▷(株)カクミズ 3万円 北アルプス及び里山の登山道維持のため▷一期生の会 図書カード3万円分▷ナイスモバイル(株) 電子黒板1台▷ヘアーサロン本庄 エタノール消毒液4% 4本▷(公社)安曇野シルバー人材センター 門松1対▷(株)松本山雅 ガンズくん交通安全かるた31セット▷(株)エイワ マシュマロ7,360袋▷(一社)松本法人会川手部会 図書カード12万円分▷NPO法人JAあづみ 暮らしの助け合いネットワークあんしん 食用菜種油15本、食用ひまわり油54本▷松本法人会堀金部会 安曇野市商工会堀金支部工業部会 図書カード5万円分▷(株)デンソーエアクール 1,000W出力ポータブル電源2台▷安曇野市商工会明科支部青年部 絵本28冊▷セキスイハイム信越(株)・(株)VC 長野クリエイトスポーツ JINRIKI(車イス避難補助具)2台▷旬の味ほりがね物産センター組合 図書カード20万円分